

ご報告事項について

目 次

- (1) BSL-4 施設建設工事について 1
- (2) 平成31年度予算案における長崎大学のBSL4施設を中核とする感染症研究拠点
の形成に係る経費の計上について（文部科学省） 3
- (3) 長崎大学高度安全実験施設に係る監理委員会について（文部科学省） ... 4

BSL-4 施設建設工事について

2019 年 1 月 30 日時点

長崎大学感染症共同研究拠点実験棟（BSL-4 施設）について、以下の通り契約を締結し、工事を実施予定。

（工事契約の概要について）

工 事 の 名 称：長崎大学（坂本 1）実験研究棟新営工事

契 約 年 月 日：2018 年 12 月 26 日

契 約 の 相 手 方：戸田建設株式会社

契 約 金 額（税込み）：7,549,200,000 円

工 事 期 間：2018 年 12 月 27 日 ～ 2021 年 7 月 30 日予定

（工事スケジュール（予定）について）

次ページのとおり。

長崎大学(坂本1)実験研究棟新営工事スケジュール(予定)

年度	2018年度				2019年度												2020年度												2021年度																																																																								
月	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	9	10																																																																			
工事工程	準備												土工				土工				杭				基礎・免震				鉄骨				コンクリート・型枠・鉄筋												防水				内装												外装				エレベーター				電気設備												機械設備												外構				性能検証試験				
予想される 振動・騒音等	← 地盤掘削/杭 (騒音) →												← 鉄骨/コンクリート (軽微な騒音) →												← 防水 (臭気) →				← 舗装 (騒音) →																																																																								
その他	<ul style="list-style-type: none"> ● 2018年12月26日契約 ● 2019年1月18日準備作業着手 ● 2019年1月26日起工式 ● 現段階で予定しているスケジュールであり、今後の作業の進捗等により変更があり得ます。 																																																																																																				

平成31年度予算案における長崎大学のBSL4施設を中核とする
感染症研究拠点の形成に係る経費の計上について

- 長崎大学のBSL4施設を中核とした感染症研究拠点の形成に係る経費 約30億5千万円
(うち、施設設備の整備に係る経費 約27億4千万円)

(内訳)

- ・ 感染症研究革新イニシアティブ (J-PRIDE) の内 約11億5千万円
(研究支援 (研究に必要な設備の整備 (約10億5千万円) 含む))
- ・ 国立大学法人等施設整備費補助金の内 約8億3千万円
(施設の建設)
- ・ 国立大学法人先端研究等施設整備費補助金の内 約8億6千万円
(附帯設備の整備)
- ・ 国立大学法人運営費交付金の内 約2億1千万円
(世界をリードする感染症教育研究拠点の形成に係る人件費等)

長崎大学高度安全実験施設に係る監理委員会について

○委員会の目的

「長崎大学の高度安全実験施設(BSL4施設)整備に係る国の関与について」(平成28年11月17日関係閣僚会議決定)に基づき、長崎大学における高度安全実験施設(BSL4施設)の整備に当たり、大学が実施する安全性の確保と住民の理解などに向けた取組について第三者の立場からチェックすることを目的とする。

○構成員

寛 淳夫	工学院大学建築学部教授
春日 文子	国立環境研究所特任フェロー
加藤 信介	東京大学生産技術研究所教授
河本 志朗	日本大学危機管理学部教授
小松原 明哲	早稲田大学理工学術院教授
櫻井 敬子	学習院大学法学部教授
◎笹川 千尋	千葉大学真菌医学研究センター所長
平川 秀幸	大阪大学コミュニケーション・デザインセンター教授
堀 賢	順天堂大学医学部教授

○開催概要

- 第1回(2017/3/27)
BSL4施設に係る経緯、
長崎大学における検討状況等について
- 第2回(2017/5/26)
基本構想(中間まとめ)について
- 第3回(2017/7/27)
基本構想(案)について
- サイトビジット(2017/8/17)
長崎県、長崎市との意見交換、
建設予定地等の視察
- 第4回(2017/12/5)
BSL4施設の施設性能等について
- 第5回(2018/5/15)
安全(セキュリティ)確保の方策等について

第6回監理委員会(2018年12月5日)について

○議題

- (1) 今後の主なスケジュールについて
- (2) 地域における理解促進に向けた取組について
- (3) バイオセーフティ管理監について
- (4) その他

○委員の主な御意見

- ・ 地元住民の方に向き合って、丁寧な説明を継続していくことが重要。
- ・ 中学生や高校生にとって、第一線で活躍する研究者が身近にいるということは、大きなメリット。地域の学校に出前授業に行くなどして、優秀な研究者が育つ素地を作ることも地域貢献の在り方の一つ。
- ・ 施設の監査体制について、稼働までの間に、バイオセーフティ管理監の常勤化の必要性、業務体制等の検討を進めてほしい。

これまでの監理委員会における配布資料及び議事概要は、文部科学省HPにて公開しております。

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shinkou/046/index.htm